

第 95 期 中間報告書

平成30年 3 月 1 日から
平成30年 8 月 31日まで



株式会社歌舞伎座

株主の皆様へ

株式会社 歌舞伎座
代表取締役社長 大谷 信義

当第 2 四半期連結結果計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用・所得環境の改善が続くなか、個人消費も持ち直しているなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような情勢のなか、松竹株式会社による歌舞伎興行は、歌舞伎座百三十年を彩る舞台が続いております。また、附帯するギャラリー施設等には、外国からのお客様が以前より多く見られるようになり、最近の訪日客の消費動向がここでも見受けられます。

歌舞伎座を所有する当社グループとしましては、劇場や附帯施設の環境維持と、飲食や物販サービスの提供に努めてまいりました。

不動産賃貸事業におきましては、ここ数年、銀座地区の地価上昇が続いていることにより、公租負担が増してまいりました。また、劇場建物や設備においては、新開場から 6 年目に入り、早くも大規模改修工事が必要となってまいりました。4 月には木挽町広場のシンボル「大提灯」が吊り替えられ、今後数年にわたる中期的な修繕計画のもと、この上半期においては、その端緒となる場内ロビー（1・2 階）の絨毯貼替や客席竿縁天井照明器具交換などの工事を行いました。また、新たなサービスとして、都内のホテルと提携し、劇場と附帯施設を巡る「歌舞伎座シアターツアー」を開始いたしました。

食堂・飲食事業につきましては、食堂の利用者増加と稼働率向上を課題に、演目に因んだ芝居御膳や折詰弁当、ネット割引、一般のお客様も利用できるランチサービスに注力してまいりました。また、休演日などを活用し、定番の落語ばかりでなく、美術品や和を題材とした「もっと知りたいシリーズ！」や、江戸の味や和菓子をテーマとしたイベントに取り組んでまいりましたが、上半期においては、前年実績を下回る結果となりました。

売店事業につきましては、劇場内売店では演目に因んだ商品の品揃えの拡充を図ってまいりました。また、地下の木挽町広場において、和小物や民芸品の「ワークショップ」、「実演販売」コーナーなどを催してきましたが、月ごとに来客数の波があり、地下広場の売店販売に大きく影響いたしました。

以上の状況のもと、当社グループの当第 2 四半期連結結果計期間における売上高は 1,908 百万円（前年同期比 5.1% 減）、営業利益は 215 百万円（前年同期比 18.0% 減）、経常利益は 240 百万円（前年同期比 16.1% 減）となり、劇場設備の更新に伴う有形固定資産除却損を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は 150 百万円（前年同期比 24.8% 減）となりました。

これを事業区分別にみますと、不動産賃貸事業については、売上高は954百万円（前年同期比0.2%減）となりました。損益面では、劇場設備の更新に係る費用の増加および固定資産税等の負担増により、営業利益は394百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

食堂・飲食事業については、売上高は354百万円（前年同期比4.3%減）となりました。損益面では、減収に加え、人件費の増加もあって、営業利益は8百万円（前年同期比63.3%減）となりました。

売店事業については、売上高は木挽町広場の売上減少等により599百万円（前年同期比12.3%減）となりました。損益面では、人員減による人件費の減少はあったものの、営業利益は62百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

当社グループとしましては、引き続き、より多くの方に歌舞伎や日本の伝統文化に触れていただくため、劇場施設の維持運営と相応しいサービスの提供に努めてまいります。

何卒、株主の皆様方の変わらぬ格別のご支援とご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

四半期連結貸借対照表

(平成30年8月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
流 動 資 産	1,365,120	流 動 負 債	944,538
現金及び預金	1,257,546	買掛金	198,471
売掛金	20,187	未払金	221,321
たな卸資産	33,267	未払費用	13,207
繰延税金資産	14,140	未払法人税等	43,493
その他	40,149	前受金	416,927
貸倒引当金	△ 172	賞与引当金	21,650
固 定 資 産	25,989,158	その他	29,467
有形固定資産	16,055,524	固 定 負 債	14,500,152
建物及び構築物	9,612,247	長期未払金	115,770
機械装置及び車両	107,523	長期前受金	12,760,804
器具及び備品	68,248	繰延税金負債	1,470,188
土地	6,238,098	退職給付に係る負債	67,270
リース資産	2,686	預り保証金	86,118
建設仮勘定	26,719	負 債 合 計	15,444,690
無形固定資産	2,625,232	純 資 産 の 部	
借地権	2,613,299	株 主 資 本	9,350,928
商標権	138	資本金	2,365,180
施設利用権	10,273	資本剰余金	3,256,671
ソフトウェア	1,520	利益剰余金	4,025,735
投資その他の資産	7,308,402	自己株式	△ 296,658
投資有価証券	6,751,704	その他の包括利益累計額	2,558,660
長期前払費用	467,980	その他有価証券評価差額金	2,558,660
その他	91,411	純 資 産 合 計	11,909,588
貸倒引当金	△ 2,694	負 債 純 資 産 合 計	27,354,278
資 産 合 計	27,354,278		

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(平成30年3月1日から
平成30年8月31日まで)

(単位 千円)

項 目	金	額
売上高		1,908,504
売上原価		1,410,440
売上総利益		498,063
販売費及び一般管理費		282,130
営業利益		215,932
営業外収益		
受取利息及び配当金	21,658	
その他の	5,718	27,377
営業外費用		
有形固定資産除却損	2,447	
その他の	133	2,580
経常利益		240,730
特別損失		
有形固定資産除却損	20,445	20,445
税金等調整前四半期純利益		220,284
法人税、住民税及び事業税	35,265	
法人税等調整額	34,512	69,777
四半期純利益		150,506
親会社株主に帰属する四半期純利益		150,506

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(平成30年3月1日から
平成30年8月31日まで)

(単位 千円)

項 目	金	額
営業活動によるキャッシュ・フロー		371,617
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 39,207
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 62,220
現金及び現金同等物の増加額		270,189
現金及び現金同等物の期首残高		987,356
現金及び現金同等物の四半期末残高		1,257,546

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期貸借対照表

(平成30年8月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
流 動 資 産	471,190	流 動 負 債	688,818
現金及び預金	414,059	未払金	198,708
売掛金	8,978	未払費用	13,207
前払費用	13,317	未払法人税等	36,568
繰延税金資産	7,678	前受金	417,421
その他	27,156	賞与引当金	7,026
固 定 資 産	25,222,643	その他	15,888
有形固定資産	15,317,570	固 定 負 債	14,363,269
建物	7,060,048	長期未払金	115,770
建物附属設備	2,319,489	長期前受金	12,760,804
構築物	29,721	繰延税金負債	1,373,129
機械及び装置	104,934	退職給付引当金	50,503
器具及び備品	52,991	預り保証金	63,061
土地	5,720,978	負 債 合 計	15,052,088
リース資産	2,686	純 資 産 の 部	
建設仮勘定	26,719	株 主 資 本	8,125,072
無形固定資産	2,625,093	資本金	2,365,180
借地権	2,613,299	資本剰余金	2,406,200
施設利用権	10,273	資本準備金	2,405,394
ソフトウェア	1,520	その他資本剰余金	806
投資その他の資産	7,279,979	利 益 剰 余 金	3,650,695
投資有価証券	102,427	利益準備金	142,125
関係会社株式	6,635,522	その他利益剰余金	3,508,570
出資金	50	特定資産買換積立金	1,070,464
長期前払費用	467,979	別途積立金	1,908,800
その他	74,000	繰越利益剰余金	529,305
資 産 合 計	25,693,833	自 己 株 式	△ 297,003
		評価・換算差額等	2,516,672
		その他有価証券評価差額金	2,516,672
		純 資 産 合 計	10,641,745
		負 債 純 資 産 合 計	25,693,833

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(平成30年3月1日から
平成30年8月31日まで)

(単位 千円)

項 目	金	額
売 上 高		1,010,098
売 上 原 価		632,752
売 上 総 利 益		377,346
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		185,607
営 業 利 益		191,739
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	31,672	
そ の 他	6,520	38,193
営 業 外 費 用		
有 形 固 定 資 産 除 却 損	2,358	
そ の 他	1	2,360
経 常 利 益		227,571
特 別 損 失		
有 形 固 定 資 産 除 却 損	20,445	20,445
税 引 前 四 半 期 純 利 益		207,126
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	28,259	
法 人 税 等 調 整 額	32,774	61,034
四 半 期 純 利 益		146,092

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

平成30年8月31日現在

商号	株式会社歌舞伎座
設立	昭和24年11月
資本金	2,365,180,000円
発行済株式総数	12,170,000株
株主数	5,224名
従業員数	12名
公告掲載URL (他開示情報等)	http://www.kabuki-za.co.jp/annai/ (ただし、電子公告ができない事由が生じたときは、 官報にて行います)

役員

平成30年8月31日現在

代表取締役社長	大谷信義
代表取締役専務	池田喜実
常務取締役	岩崎敏久
取締役	近藤諭司
	野間一平
	岡崎哲也 (社外取締役)
	小平健 (社外取締役)
	松平誠 (社外取締役)
常勤監査役	安形泰介 (社外監査役)
監査役	大谷二郎
	井ノ上正男 (社外監査役)
	稲垣文美 (社外監査役)

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	定時株主総会の議決権 2月末日
	期末配当 2月末日
	(中間配当を実施するときは8月31日)
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同 連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

株主優待のご案内

優待内容

劇場歌舞伎座の観劇ご招待（1・2階席）

権利確定日・期間

権利確定日	優待対象期間
毎年2月末日	6月興行～11月興行分
毎年8月31日	12月興行～翌年5月興行分

優待基準

所有株式数	6ヶ月間優待枚数	} ※年間での優待枚数
150株以上	※1枚	
450株以上	※3枚	
750株以上	3枚	
1,000株以上	4枚	
1,500株以上	6枚	
2,000株以上	8枚	
3,000株以上	12枚	
5,000株以上	18枚	

プレスリリース等開示情報は当社ホームページに掲載しております
<http://www.kabuki-za.co.jp/>



株式会社歌舞伎座

〒104-0061東京都中央区銀座四丁目12番15号

電話 (03) 3544-1075